

SDS作成日： 2022年9月1日

## 1. 化学品等及び会社情報

製品名	HDP (Heat Dominator Paint)
仕様上の制限	特になし
会社名	株式会社三陽
住所	〒467-0856 名古屋市瑞穂区新開町14-12
電話番号	052-881-7857
FAX番号	052-881-7860
電子メールアドレス	<a href="mailto:sanyo@sage.ocn.ne.jp">sanyo@sage.ocn.ne.jp</a>
推奨用途	
化学名：	以下を参照
化学物質の分類：	以下を参照
化学式：	以下を参照

## 2. 組成及び成分情報

成分：

組成	CAS番号	重量%
独自の配合物		70～75%
二酸化チタン	13463-67-7	10～30%
1,4-クロロ-4- (トリフルオロメチル) ベンゼン	98-56-6	25～30%

## 3. 危険有害性の要約

眼	重篤な目の刺激及び持続するおそれのある重篤な目の損傷を起こす。 流涙、痛み、かゆみ、発赤及び視力の低下を起こすおそれがある。
皮膚	中程度の皮膚刺激及び重度の皮膚薬傷を起こす。かゆみ、発赤、腫脹、落屑 皮膚の乾燥、脱脂、刺すような痛み及び発疹を起こすおそれがある。
吸入	吸入した場合毒性。上気道の刺激、咳、喘鳴及び息切れを起こす。 めまい、頭痛及び意識不明のおそれがある。 長期または反復ばく露により、状態を悪化させるおそれがある。
経口摂取	経口摂取した場合、毒性。すべての影響については、不明。

#### 4. 応急措置

眼に入った場合 直ちに大量の水でまぶたの下も含め15分以上洗うこと。

皮膚に付着した場合 石けんと水で皮膚を洗うこと。

吸入した場合 空気の新鮮な場所に移すこと。

飲み込んだ場合 被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。

医師への注記 対症療法を行うこと。

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤：

二酸化炭素、粉末消火剤、噴霧水、泡消火剤またはアルコール耐性泡消火剤

消火作業手順：

関係者以外はすべて避難すること。モーター・ポンプ及び電気機器の電源を切り、着火源を取り除くこと。水を噴霧して容器を冷やし、圧の上昇を避ける事。火災が生じた場合火災場所を隔離し、火災を封じ込めて消化し、当局の規則に従って残骸を処分すること。常に風上に留まること。流出物が下水や水路に流れ込まないようにすること。

自給式呼吸器や全身保護衣などの個人用保護具を身に着ける事。

消火剤が、容器の内容物と接触しないようにすること。有害な燃焼生成物を含む高濃度の黒色煙が発生するおそれがある。

火災及び爆発の危険性：

可燃の可能性がある物質をふくむ。容器が過熱すると破裂するおそれがある。

着火源がある場合、ヒュームは空気中で可燃性/爆発性を示すおそれがある。

蒸気はかなりの距離を移動して着火源に達し炎の逆流を起こすおそれがある。

静電気への感度：

取り扱いの際に 静電気が蓄積されるおそれがある。使用機器や使用者を接地することが推奨される。

NFPA健康有害性 健康=3 火災=3 反応性=1 H\*3/F3/PHI

可燃性3

安全性0

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：

- 関係者以外はすべて周辺地域から非難させ、すべての着火源を取り除くこと。
- 適切な個人用保護具、特に自給式呼吸器を身に着けること。
- 漏出物に触れたり漏出物の上を歩いてはならない。
- 十分に換気をし、蒸気を吸入しないこと。使用する機器はすべて接地すること。

環境に対する注意事項：

- 液体を封じ込め、水流、土壌、水路、排水溝及び下水に放出しないこと。
- 揮発性物質が空気中に出してしまうのを管理または阻止すること。
- 漏出物に水を加えないこと。漏出について該当する地元当局に報告すること。
- 発火装置や着火源は、すべて取り除くこと。
- 危険性が無い場合漏出を止めること。漏出している場所から容器を移動させること。
- 漏出物には風上から近づくこと。漏出物はバーミキュライト、パーライト、粘土または砂などの無機吸収剤で覆い掃き集め、地元当局の指示に従って処分すること。
- 汚染した吸収剤は漏出物と同様に有害なおそれがある。発火防止装置及び爆発防止機器を使用すること。認可を受けた廃棄物処理業者に処分してもらうこと。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意事項

- 蒸気が発生しないように 十分換気のうち使用すること。ヒュームを吸引したり、長期間ばく露しないようにすること。蒸気は、空気よりも重く、低い場所に蓄積する傾向がある。密閉した場所で使用しないこと。本製品が体に付かないようにすること。
- こぼさないこと。適切な個人用保護具を身に着けること。使用後は手をよく洗い
- 眼に入らないようにすること。本製品を取り扱ったり、処理したり、保管する場所の近くで飲食や喫煙をしないこと。可燃性蒸気は空気中で爆発性混合物になるおそれがある。
- コーティング装置及び容器は常に接地すること。発火しない器具を使うこと。
- 設備や機器をメンテナンスしたり修理する前には、本製品を分離、放出、排出、洗浄し汚れを取り除くこと。漏出物はすぐに掃除すること。



## 9.物理的及び科学的性質



VOS（揮発性有機化合物）含量	ほぼ0%
HAPSデータ	該当しない
外観	黒色液体で硬化してセラミックになる
引火点	47 °C（Closed cup）（GESTIS(2022)）
自然発火温度	560°C（危険物災害等支援システム(2022)）
沸点及び沸騰範囲	該当しない
臭い	アンモニア臭
凝固点	該当しない
物理的状态	液体（常温で加硫しセラミックになる）
比重	1.33 g/cm <sup>3</sup>

## 10.安全性及び反応性

安定性	推奨される保管条件で安定
混合危険物質	強力な酸化剤、強酸、アルカリ性物質、強塩基、融解アルカリ 金属及びハロゲン間化合物
避けるべき条件	熱、炎、着火源、水及び湿気
危険有害な分解生成物	一酸化炭素、二酸化炭素、未燃炭化水素、フッ化水素、塩化水素ガス、ヘキサフルオロプロ ピレン、ペルフルオロイソブチレン、フッ化カルボニル、金属酸化物及び二酸化ケイ素
危険有害反応可能性	危険な重合反応はない。

## 11.有害性情報

成分	経口LD50	経皮LD50	吸入LD50
二酸化チタン	10, 000mg/kg（ラット）		

米国国家毒性プログラム（NTP）及び米国労働安全衛生局（OSHA）により、人に対して発がん性があるとみなされる成分、及び国際がん研究機関（IARC）により、発がん性があることが合理的に予想される物質に分類される成分を含む。

報告されている人への影響：

この成分について人に対する試験は、行われていない。

推奨される保護具を身に着けることにより、いかなる有害作用も避けられるはずである。

本製品は、非常に強い腐食性がある

物質として分類される成分を含む。動物データによると発がんのおそれがある成分を含む。

各化学成分の報告されている動物への影響

経口LD50 (ラット) : > 300~2,000mg/kg

皮膚刺激性 (ウサギ) : 腐食性

## 12.環境影響情報

環境毒性

Water Hazard Class3:水質に対して危険有害性があり、水生生物に対して毒がある。

埋め立て処分をしたり、下水中への廃棄をしないこと。水源に流さないこと。

本製品は、環境への影響について試験を行っていない。

## 13.廃棄上の注意

本製品は、EPAによる規制はされていない。廃棄法は、廃棄物を発生させたものが責任をもって決めること。廃棄は、地元規制に従って行うこと。可能な限り、廃棄物は最小限に抑えるか、発生を避けること。廃棄物、未使用品及びからの容器は、許可を受けた施設で処分すること。下水溝、地表水及び地下水に廃棄しないこと。本製品は、RCRAにより腐食性及び可燃性の有害廃棄物に分類される成分を含む。

## 14.輸送上の注意

米国DOT：

正式輸送品目： クロロベンゾトリフルオリド

危険有害クラス： 3

国連番号： 2234

容器等級： III

LATA：

正式輸送品目： クロロベンゾトリフルオリド

危険有害クラス： 3

国連番号： 2234

容器等級： III

## 15.適用法令

HCS分類：	規制されない
米国連邦規則：	TSCA すべての成分はイベントリに収載または除外されている。
SARA 302/304:	製品なし
SARA 311/312:	急性、火災

本製品は、SARA 313で定められている、報告が必要な、以下の毒性の高い化学物質を含む：  
コバルト化合物、銅化合物、垂鉛化合物、クロム（Ⅲ）化合物、メチルベンゼン及び2-（2-ブトキシエトキシ）エタノール

カルフォルニア州プロポジション65：

本製品は、がん及び先天性異常、またはその他生殖への有害作用を引き起こすことがカリフォルニア州により認められている、以下の化学物質を微量に含む：

二酸化チタン及びメチルベンゼン

カナダDSL収載情報：

本製品は、カナダDSLに収載されていない（NDSLに収載）成分を含む。

\*1-クロロ-4-（トリフルオリメチル）-ベンゼン （9866 25～30%） TSCA

二酸化チタン（13463677 0.2～0.4%） MASS OSHAWAC、PA、TSCA、TXAIR

規則に関する用語

TSCA:	有害物質規制法
MASS:	マサチューセッツ州有害物質リスト
OSHAWAC:	OSHA職場空気汚染物質
PA:	ペンシルベニア州による危険有害物質情報開示リスト
TXAIR:	テキサス州による健康影響のある空気汚染物質のスクリーニングレベル

## 16.その他の情報

作成及び確認： 品質管理部門

改訂： 2021年

免責事項：

安全データシートに記載されている情報は、作成時点における知見、情報及び真実と信じられている事柄と一致するものです。記載されている情報は取扱い、使用、処理、保管、輸送

処分及び廃棄を安全に行うため指針に過ぎず、保証書または規格書とみなすべきものではありません。本情報は対象となる特定の製品のみに関するものです。

本製品を他の製品と一緒にしたり、その他のいかなる工程で使用した場合、本シートに記載されていない限り、情報が当てはまらないことがあります。